



平成 24 年 11 月 9 日

各 位

会 社 名 昭和電線ホールディングス株式会社
代 表 者 名 取締役社長 相原 雅憲
(コード番号 5805 東証第 1 部)
問 合 せ 先 経営企画部 IR・広報グループ長 菅井 幹夫
(TEL. 03-5404-6951)

第 2 四半期連結累計期間の連結業績予想値と 実績値との差異に関するお知らせ

平成 24 年 8 月 8 日に公表した平成 25 年 3 月期の第 2 四半期連結累計期間（平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日）の連結業績予想値と実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 25 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間連結業績予想値と実績値との差異 (平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A) (平成 24 年 8 月 8 発表)	百万円 81,000	百万円 △ 400	百万円 △ 1,400	百万円 △ 1,200	円 銭 △ 3.89
実 績 (B)	79,252	△ 829	△ 1,849	△ 1,886	△ 6.12
増 減 額 (B-A)	△ 1,748	△ 429	△ 449	△ 686	
増 減 率 (%)	△ 2.2	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 24 年 3 月期 第 2 四半期累計期間)	85,573	574	△ 454	△ 995	△ 3.85

2. 差異の理由

第 2 四半期連結累計期間につきましては、国内向け汎用電線等の販売価格が想定を下回ったこと等から収益が悪化し、営業利益、経常利益、四半期純利益は前回予想を下回りました。

なお、平成 25 年 3 月期の通期連結業績予想につきましては、厳しい経営環境が見込まれますが、徹底した固定費削減施策等を講じるとともに、第 3 四半期以降に売上の拡大が見込まれる事業もあることから、前回発表予想のとおりとしております。業績予想修正の必要が生じた場合は、速やかに開示いたします。

以 上

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。